

第十六回帝國議會 登録税法中改正法律案 委員會會議錄(速記)第二回

(完)

會議

明治三十三年一月二十七日午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

鹽田忠左衛門君

加藤

六藏君

山口

熊野君

木村 誓太郎君

廣住

久道君

出席政府委員左ノ如シ

大藏書記官 若槻禮次郎君

○委員長鹽田忠左衛門君 夫デハ委員會ヲ開キマス、先ツ政府案ノ「登録税法左ノ通改正ス、第五條中第五號第七號及第八號ヲ左ノ如ク改ム、五開墾地下年期附與地價千分ノ十七、新開墾租年期延長地價千分ノ十八、地下年期地價据置年限ノ延長地價千分ノ十」、是ニ附イテ會議ヲ開キマス

○政府委員若槻禮次郎君 政府案ニ附イテ一應説明致シマスガ、此案ハ稅率ヲ新ニ設ケルノデモ何ンデモナイノデ、詰リ今掲ゲテアル名稱ヲ正スト云フ

ノデ、唯一方デ法律改正ノ結果、唯今ノ法律ニハ地下年期附與トアリマス、所ガ地下年期ニハ開墾地下年期ト開拓地下年期ト兩方アリマス、然ルニ單ニ

地下云々トマリテハ、兩方ガ這入ルヤウニ見エル疑ガアリマスカラ、茲ニ其事ヲ明カニスルタメニ修正ヲ致シマス、第七ノモヤハリ文字ヲ明ニスルダ

ケデ、地下年期ノ繼年期附與トアルノヲ直スノデ、地租條例ニ年期ヲ延バス

トキニハ、繼年期ヲ與ヘルト云フノハ、昨年衆議院カラ提出ニナツタ法律案

ノ結果ニ依ツテ繼年期ヲ止メテ、年期ノ延長ト云フコトニナリマシタカラ、ソ

レデ茲ニ年期ノ延長トシタノデアリマス、ソレカラ地下年期ノ方ハ、八項ノ

所デ開墾ノ方モ開拓ノ方モ延長スル場合ニハ重複スルコトガアリ、尙地價ノ

据置年期ハ延サスコトニナツテ居タノヲ、昨年ノ提出案ニ於テ延バスコトニ

ナリマシタカラ、ソコデ之ヲ加ヘマシタ、詰リ五ノ所ハ今日ノ法律デモ、重

複ニナル疑ガアル、事實ハナイガ、疑ガアルカラ正シタイト云フノデアリマ

ス、ソレカラ繼年期ト云フコトハ年期ノ延長トナツタリ之ヲ直ス、モウ一ツハ

地價据置年期ハ、是マデ延バサナカツタノヲ新ニ法律デ延バスコトニナツタカ

ラ、之ヲ改正スルト云フノデアリマス

○加藤六藏君 私ハ原案ニ賛成デアリマス

○木村誓太郎君 別段論ズル必要モアリマセヌカラ、直ニ可決ヲ願ヒマス

○委員長鹽田忠左衛門君 左様ナラ原案通り可決致シマス、次ハ私ヨリ提出

シタ案ニ附イテ説明ヲ致シマセウカ——登録税法中左ノ通改正ス、第二條第

一項第二十一號及第二十二號中「不動産每一箇金十錢」ヲ不動産每一箇金五

錢ニ改ムト云フ案デアリマスガ、登録稅ハ變更、更正抹消ノ三ツニ關シテ

居ルノデ、更正變更ハ僅デアアルガ抹消ノ方ハ多クアリマス、今施サレテ居

稅ハ、一箇十錢ニシテ三十錢ニ止マルコトニナツテ居ル、四箇以上ナラ百デモ

二百デモ三十錢デ止マルコトニナツテ居ルガ、スルト下ノモノガ甚ダ難儀困難

ヲ致スノデ、昨二十四年度ノ調ハ未ダ出來テ居マセヌガ、三十二年度ノ司法省

ノ調ガ土地ノ更正ト變更ト抹消ノ件數ハ、百零五万七千九百零二件、箇數ハ三

百七十九万六千七百零四箇デアリマス、スルト其中デ一件一箇ヨリ一件三箇

ノモノハ八十万七千六百二十件デ、其個數ガ百二十七万七千七百零七箇デ、又一

件四個以上ノモノガ件數ガ二十五万零二百八十二件、其個數ガ二百五十二万

四百九十七箇デアリマス、現今此稅ノ上高ガ其八十万七千六百二十件ノ方デ

七十二万七千七百七十錢デアリマス、併シ之ヲ箇數ニスルト百二十七萬千

七百七箇アリマス、四箇以上ノモノハ二十五萬二百幾ラデスガ、箇數ハ二百

五十二萬何シボ程ニナツテ居ル、稅金ニスルト八十萬七千七百七箇デハ、凡

ソ十三萬圓位、又コチヲ方ノ四箇以上ノ方デハ、七萬五千幾ラシカ取立テ

ヌト云フコトニナツテ來ル、ソレデ一體ヲ見マスルト、ドウカト云フト、三箇

以下ノモノハ細民ト見ナケレバナラス、其細民ノ方カラ多クノ稅ヲ取立ルノ

ハ、甚ダ宜シカラヌコト、思フ、四箇以上ノモノハ信用借モ出來、融通モ出

來ルガ、三箇以下ノ細民デアルト、信用借モ出來ヌ、是等ハ皆抵當ヲ入レテ金

ヲ借ルノデ、ソレモ皆不幸ガアルトカ、肥料ノ買入トカ、又他ノ資本ニスル

トカ、ナントカ云フノデ、慰ミニ借リルノデナイ、四箇以上ノ人デモ、ソレ

デゴザイマセウカナレドモ、此四箇以上ノ人デアルト、信用モ融通モ利クカ

ラ、二筆三筆ノ地所ヲ入レナクテモ足リルガ、下ノ方ノモノハ其融通ガ利キ

マセヌカラ甚ダ困ツテ、ドウシテモ書入レヲシナケレバナラス者ガ多イ、サウ

云フモノカラ抹消稅ナリ何ニナリヲ多ク取ルノハ、甚ダ迷惑ノコト、存シマ

スル、又實際迷惑ト云フコトヲ云ツテ居ルノデスガ、是等ノ人ハ格別財產ガ少

ナイカラ、表面ニ立ッテ物ヲ云フコトハ出來ナイ、唯下デクツツツテ居ルノ

デ、行ハレヌト云フコトデ、ソレヲ政府トシテ構ハズニ取立ルノハ、甚ダ不

公平ノコト、私ハ存シマス、依ツテ此所ハ一箇十錢ノ所ヲ五錢ニ改正シテ、是

迄ノ通り三十錢ニ止メルト云フコトニ改正ヲシタナラバ、下ノモノモ大ニ喜

ブシ、又官ニ於テモサウ云フ風ニスルガ至當ト心得マス、夫故ニ此改正案ヲ出

シマシタ、皆サントドウゾ御考慮ノ上、御賛成アラントヲ願ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 一應改正案ニ附イテ申上タイト思ヒマス、無論御

提出者ノ御説ニ依レバ、土地ダケデ宜シイデ、船舶ノ方ハ構ハナイト云フ御考

デアツタカ知レマセヌガ、法文ノ上カラ申シテモ、此二條ト三條トハ稅率ガ關

聯シテ設ケテアルノニ、今土地ダケ金十錢トアルヲ五錢ニ直シテ、船舶ニ附

イテハヤハリ十錢ニ据置クト云フト、其間ノ權衡ガ取レナイト云フコトハ無

論デアリマス、或ハ土地ダケハ今必要ヲ感ジテ居ツタノデ、ソコ迄ハ氣ヲ御付

ニナラナカッタ知レマセヌガ、兎ニ角二條三條ノ權衡ガ、少シク取レナイト云フ考ガ一點、モウ一ハ枝葉ノ考デナク、根本ノ問題デアリマス、元來登錄稅ハ元ト登記稅ト云フテ取ッテ居ッタノデ、抹消變更其他共一件五錢取ッテ居ッタ、然ルニ戰後種々ノ稅法ニ依ッテ、國庫ノ收入ヲ増サナケレバナラヌ結果カラシテ、登錄稅ヲ設ケテ、從來五錢デアッタノヲ十錢ニ上ルトカ、稅率ノ千分ノ一トアッタノヲ二ニスルトカシテ、是ニ依ッテ多少收入ヲ増スト云フ趣意デアッタ、其當時ハ一件十錢デアリマシタガ、ソレデモ國ノ收入ガ足りナイト云フノデ、第二回ノ改正ヲシテ、不動産一件十錢トアルガ一箇十錢ト云フコトニ改正ヲシタ、此改正ハ一方ニ於テハ、是ニ依ッテ三十萬圓バカリ收入増加ヲ得、他ノ一方ニ於テハ元來登錄稅法ハ稅デアリマスカラ、官廳ガ是ニ對シテナス手數ノ如何ト云フコトハ、サウ見ナイデモ宜イヤッデアリマスガ、元來ノ性質カラ云フト、官廳ニ是ダケノ手數ヲ要スルニ附キテハ、夫ニ對シテ夫ダケノ稅ヲ取ルノハ當然ノコトデ、不動産ノ課稅ニ附イテハ、手數ガ餘程要スルカラ、其邊カラ一件毎二十錢トシテ、ソレヨリ手數ノ多ケレバ、多キニ從ッテ稅率ヲ増シテ行ク方ガ宜シイト云フノデ、一方ニ於テハ收入ヲ増シ、他ノ一方ニ於テハ稅ヲ課スル以上ニハ、手數ノ多クカ、ルモノニ對シテハ、稅額ヲ餘計負擔セシメテ宜シイト云フ理窟カラシテ、三十二年ノ改正ニハ、不動産毎一個十錢ニナッタノデアリマス、其後段々實行シテ見ルト、一箇毎ニ比例稅ヲ取ルコトニナルト、稅率ガ非常ニ高イモノニナッテ來ルト云フコトガ分ッテ來、又議會ニ於テモ議論ガアッテ、政府モソコニ顧ル所アッテ、ドウモ稅率ヲサウ無限ニスルト云フコトハ、宜シクアルマイト云フコトデ、最高ヲ三件トシ、即チ三件ト頭ヲ切ッテ、三箇以上ハ幾ラ増シテモ稅ハ上サスト云フ趣意ニ依ッテ、昨年ノ四月カラ改正ニナッテ、此改正案ニ依ッテ今日取ッテ居ル、其當時鹽田サンカラモ、今日ト同シヤウナ案ガ出タと思ッテ居リマスガ、當時彼是參酌シテ改正ヲシマシタノデ、然ルニ第二ノ增稅ヲシタ前ノ又前ノ分ト同ジ率ニスルノハ、一應理窟ハアリマセウガ、ドウモ最高限ヲ限ッテ、左程重イ稅ニナラナケレバ、ソレデ宜シイト云フコトデ改正ニナッテモノデアリマスカラ、又今日之ヲ五錢ニスルノハ、ドウモ必要ナイモノト思ヒマスデ、ヤハリ現行法通りガ宜シイト考ヘテ居リマス

○委員長鹽田忠左衛門君 併シ是ヲ行フテ見マスト、尙ホ一層人情カラ致シテハ苦情ガ多ウナル、ソレハナゼト申シマス、前ノ増ス方ノ債權ニ對シテハ、政府ハ百二十七萬ナンボト云フモノ、稅金ヲ一、質權ナリ、抵當權ナリヲ得ル時分ニ、前ニ納メテアッテ取消スダケデアルカラ、五錢位ノ手數料デ私ハ宜シイト考ヘマス、是等ハ能ク御考ヘアッテ、御調べ下スツテカラデナイト、下ノ者ガ甚ダ困難ヲ致シテ居ルノデアリマス

○山口熊野君 チョット私ハ承ッテ置キマスガ、今鹽田君ノ改正案ハ、現行ノ法ニ依ッテソレ鹽田君ノ改正案ガ成立ッモノトスルト、國ノ收入ハドウ云フ風ニナリマスカ、何カ御調べニナッテ居リマスカ

○委員長鹽田忠左衛門君 凡ツ七万四百幾ラト云フノガ減ズルノデアリマス、是ハ餘義ナイノデスカラ、減ラサネバナラヌト云フ考ヘデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 申上ゲルマデモアリマセヌガ、元ト取ッテアルカラ減ス方ハホンノ手數デアルカラ、五錢以下デ宜イデヤナイカト云フ考ヘデアリマスガ、元來登錄ノ事、登記ノ事ハ詰リ權利ヲ確定スルト云フコトデアアルカラ、其抵當ガ無クナッタノヲ取消サヌデ置クト、兎ニ角法律上デ第三者ニ對シテハニ抵當ガ有ルモノト見ヌデ、ヤハリソレハ無イ、無イモノト見ルト、元ト取ッテ仕舞フコトハ權利ニ關係スルコトデアアルノデ、ソコハ能ク御考ヘヨ願ヒマス

○委員長鹽田忠左衛門君 ソレハ私モ少々取引ヲシテ居リマスカラ、此事ニ附イテハ取調ベヲシテ居リマスガ、手數ノ所ニ於キマシテハ、今政府委員ノ御説ノ如ク權利ヲ得ルノデアリマス、尙ホ高ク見デ置キマス、却ッテ之ヲ拋棄スル事ガ出來ルカト考ヘマス、廉クシテ其金ヲ拂ッタラ直グ取消ヲシタナラ、大ニ便利ガ宜シイト私ハ考ヘマス、ヤハリ是ハ助ケルト云フコトヲ私ハ重ニ思フノト、下ノ者ヲ壓シテ捨テ置クト云フヤウナ方ニ當ルト私ハ思フ、ソレガ甚ダ遺憾デアアル

○木村哲太郎君 此問題ハ私ハ箇數ニ依ッテ稅ヲ課スルノヲ、ヤハリ件數ニ依ッテ十錢トシタイト云フコトヲ、熱心ニ持チ出シタノデアリマス、昨年政府案トシテヤハリ箇數デ制限メズト云フ但書ヲ加ヘテ出サレタノデ、讓歩ノ上コ、ニ漸ク昨年決定シタノデアリマス、誠ニ鹽田君ノ昨年來此事ニ附イテノ御熱心ト云フモノハ、實ニ感シ入ル程ノ御熱心デアリマスノデ、實ハ贊成モシタイガ、何ニシロ昨年漸クコ、ニ讓リ合フテ定メタモノヲ、マダ滿一年ニモ滿タヌ今日ノ場合ニ、又是ヲ再ビ此處ニ持チ出スノモ甚ダ如何デ、朝令暮改ノ譏ヲ免ヌカレヌ話デアリマスカラ、御精神ニ於テハ御同感デアルガ、今少シ忍ンデ眺メテ居ッタ方ガ宜カラウト、私ハ考ヘルノデアリマス、モウ暫ク此改正ヲ延期シタイト云フ考デ居ルノデアリマス

○加藤六藏君 私ハ鹽田君ノ案ヲ贊成シマス

○廣住久道君 私ハ昨年改正ヲシタバカリデゴザイマスカラ、マア少シ忍ンダ方ガ宜カラウト思ヒマス

○山口熊野君 私モ鹽田君ニ贊成致シマス

○委員長鹽田忠左衛門君 ソンナラバ是レデ決シマス、此通りノ改正ニ決シマス

○加藤六藏君 採決シマセヌカ

○委員長鹽田忠左衛門君 イヤ私ノ方ヘ二人贊成ガアリマスカラ、多數ニテ此通り改正ニ決シマス、是デ散會致シマス

午後二時二十七分散會